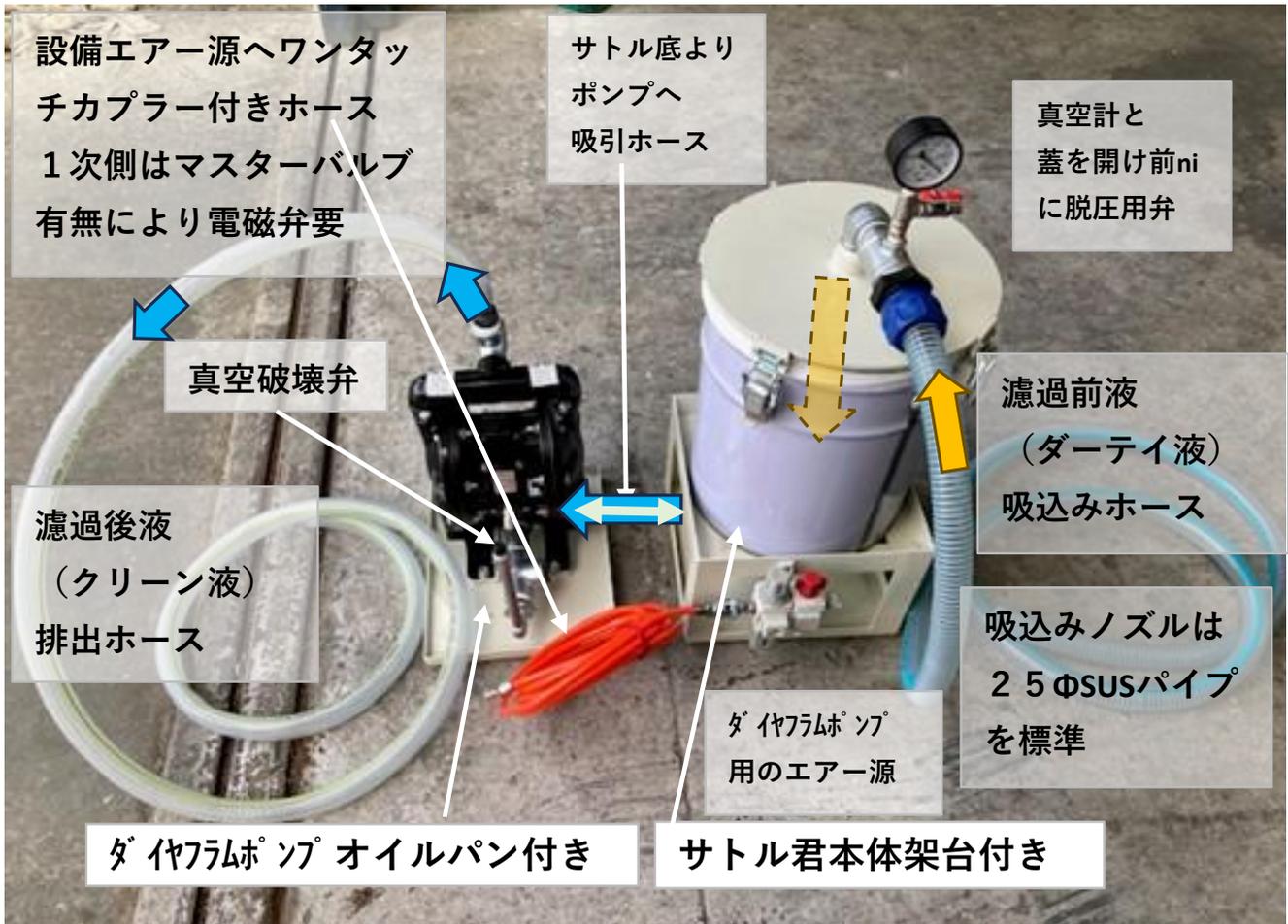


# 設備設置型サトル君の概要説明

ICN(株)

1/2



設備のタンク回りスペースに任意に設置出来る。ホース類は長さ任意仕様



エアースourceレギュレーターと手動弁マシンにマスターバルブがあればその2次側へ接続すればマシンの稼働に合わせた起動停止できる  
フィルター交換時は手動バルブは閉じた後行う。



サトル君作動確認用真空計  
フィルター交換前に真空開放用  
手動脱圧弁を開き脱水運転した後  
エアースourceの手動バルブを閉じて  
蓋を開けてフィルターを交換する。交換後は脱圧弁は閉じておく。



設備回りの任意位置にサトル君とポンプはセットする。  
内部フィルター脱水はポンプ稼働のまま



フィルター交換時の上蓋置き蓋を開く前にエアースource手動バルブでポンプを停止させる。



フィルター取り外し時に内部にスラッジ液が残った場合  
フィルターの上部の回りを外し包み込む様に軽く引き上げ  
更にフィルターを押し下げる様に絞り出せば内部にはほぼスラッジのみとなり切粉台車等に排出出来る。

### 上蓋を置き台に挟みフィルターを交換する

設備付きでろ過流量が1台で不足する場合は複数台設置すれば大流量濾過が可能になる。また稼働中にフィルター交換を望まれる場合は複数台+1台の予備を設け交互に入り切りしながら順番を付けて運転すれば可動率は上がる。  
尚サトル君の台車式コストより設置型サトルは1台当たり本体一式約▲20% (工事費は除く) 程度である。